

RIETI 政策シンポジウム

人的資本・人材改革

—ライフ・サイクルを通じた教育・能力
開発のあり方を考える

プレゼンテーション資料



奈須野 太

2013年9月6日

独立行政法人経済産業研究所 (RIETI)
<http://www.rieti.go.jp/jp/index.html>

人的資本・人材改革による成長戦略

経済産業省 奈須野 太

1 良かれと思い導入した政策の残念な結果、あるいはその予言。

- ① Rules don't matter・・・平成 15 年労働基準法改正（現・労働契約法）
- ② 部分的な規制強化・・・平成 19 年パート労働法改正
- ③ ライフスタイルの法定化・・・平成 20 年労働基準法改正
- ④ ビジネスモデルの法定化・・・平成 23 年派遣法改正
- ⑤ 終身雇用の法定化・・・平成 24 年労働契約法改正
- ⑥ 直接雇用主義の深み・・・平成 25 年障害者雇用促進法改正

2 成長を通じて目指す経済社会像（私見）

（1）憲法的価値の確認

- 階級史観や女工哀史パラダイムからの脱却
- ユビキタスで多様な働き方の許容（幸福追求権、職業選択の自由）
- イノベーションが起きやすい事業環境（営業の自由）

（2）その方法論

- 自由な市場での分権的意思決定の尊重
→個別事例から抽出される問題解決の知恵を普及（ベスプラ）
- 労組、職能ギルド、人材会社、派遣業者等のエージェントとしての再評価
→情報量・交渉力格差の是正（労働力商品化のための取引コスト逡減）

3 そして、各論について

（1）人的資本の量的拡大

- 待機児童学童対策・・・女性の活躍促進
- 多様な正社員あるいは professional worker・・・ジョブ型労働

（2）人材力向上

- インターンシップ／留学・・・若者への投資
- 労働時間と賃金の分離・・・ニッポンホワイトカラーの生産性向上

（3）人材流動化（→量的拡大&生産性向上）

- 学び直し／最賃／解雇ルール・・・成熟分野から成長分野への労働移動円滑化
- ハロワの政策資源の民間開放・・・外部労働市場の整備

以上